

企業の社会的責任 (CSR)

荏原グループは、高い倫理観をもって事業を行い、大切な皆様との信頼関係を築きます。

国連グローバル・コンパクトに署名し、「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野10原則を支持しています。

MEMBER OF
**Dow Jones
Sustainability Indices**
In Collaboration with RobecoSAM



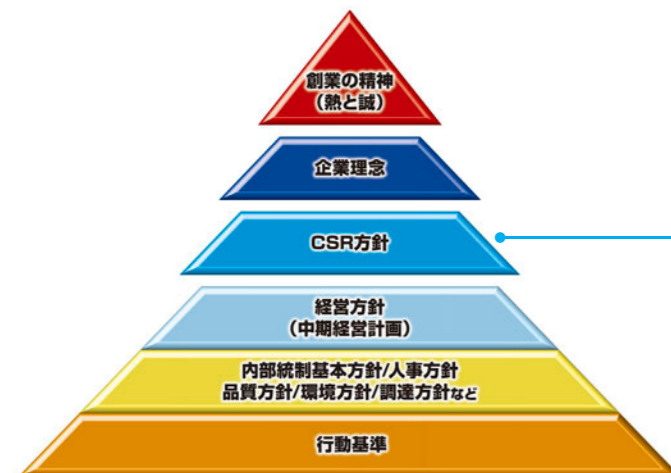
世界的なSRIインデックスである「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」「FTSE4Good Index Series」に継続採用されています。

荏原グループCSR方針

CSR方針は、当社グループが事業を行う上での基本姿勢を示しています。当社グループが自らに課す責任として高い倫理観を持つことと、ステークホルダーに果たす責任として信頼関係を築くことを2つの柱として、9つの原則を設けて

います。当社グループは、「熱と誠」の創業の精神で、「企業理念」に示す水と空気と環境に関わる事業を「CSR方針」に基づき継続的に行うことで、広く社会に貢献します。

荏原グループの企業倫理の枠組み



荏原グループCSR方針

1 高い倫理観をもって事業を行います。

- 1 社会・産業・くらしを支えることが存在意義であると自覚します。
- 2 創意工夫し、お客様に喜ばれる技術、製品、サービスを提供します。
- 3 公正かつ自由な競争の下に活動します。
- 4 地球環境の改善に努めます。

2 大切な皆様との信頼関係を築きます。

- 5 熱意と誠意をもって接します。
- 6 人権と多様性を尊重します。
- 7 透明性のある情報開示によって相互理解に努めます。
- 8 安心・安全な働きやすい職場をつくります。
- 9 質の高いコミュニケーションを通じ、互いに誇りをもてる企業を目指します。

人権と多様性の尊重

グローバルな人権基準（世界人権宣言、国際人権規約等）に基づいて、顧客、取引先、市民、従業員をはじめとするステークホルダーの人権を擁護し、尊重します。

多様性尊重の取り組みとして、障がい者の職業的自立と社会参加の場の創出を図り、かつ当社グループの障がい者雇用率の向上を目的とした特例子会社「荏原アーネスト」を、2012年11月に設立しました。2013年4月に5名、2014年4月に6名の知的障害のある方が入社し、意欲的に働いています。また、優秀な人材を国籍にとらわれず採用・育成することを2012年3月期より開始し、2014年4月には総合職

新入社員55名のうち、中国、台湾、韓国、ベトナム出身の外国籍の方15名が入社しました。さらに、家事や子育て、介護などに男女共に参加し

やすいよう、2014年3月期より時間単位有給休暇制度、時差出勤制度を新設し、働き方の多様性を拡充しました。

2010年3月期から日本国内全従業員を対象に行っているCSR研修では、人権と多様性の尊重について毎年研修テーマに取り上げ、理解を深めています。

新卒外国籍採用人数推移

2014年4月入社	15人
2013年4月入社	19人
2012年4月入社	6人
2011年4月入社	4人

人材育成

「チャレンジ精神をもって創意工夫する多様な人材を世界中から獲得・育成し、実力が最大限発揮できる働きやすい職場環境を整える」という人事・人材開発方針のもと、グローバル人材の採用・育成と人材開発の仕組みを整備・推進してきました。

グローバル人材育成として、採用内定者のうち、海外大学出身の外国籍の人たちを対象に入社6カ月前から配属予定の職場でのインターンシップを行っています。また、全ての外国籍社員に社外の第三者による母国語でのインタビューを行い、文化の違いから生じる不安や不満などを解消するための参考にしています。受け入れ職場に対してもインタビュー結果を反映したガイダンスを行っています。

日本から海外グループ会社に社員を派遣するグローバル



日本からの赴任者（後列左）とEbara Fluid Machinery Korea Co., Ltd. スタッフ

人材育成プログラムも2012年3月期から実施しています。2014年3月期末までに約30名が、米国、ブラジル、中国、韓国、イタリア、タイ、ベトナム、シンガポール、バーレーンなどに赴任しています。

環境保全

ISO14001に基づいた環境マネジメントシステムを運営しています。国内外の当社グループの19組織がISO14001の認証を取得しています（2014年3月31日時点）。

欧州のRoHS指令が改正され（RoHS2）、一部の荏原製品がRoHS指令の対象となります。また、製品がRoHS2に適合していることを明らかにするため、対象製品へのCEマーク取得も必要となりました。以上のことから、荏原製品のRoHS対象物質（鉛、六価クロム、カドミウム、水銀、PBB、

PBDE）不含有を保证するための情報管理、品質マネジメントシステムの確立を進めています。

世界的に導入が進んでいるREACH規則へ対応できるよう、2016年3月期初頭から商用AS（アプリケーションサービス）を使用した、JAMP-AIS（成形品情報シート）のやりとりを調達先と行えるよう、調達先と共同で調査・データ収集を進めています。

公正・公平な取引

公正・公平な取引を遂行することを目的として、2012年9月に「腐敗防止に関する基本方針」を定めました。「贈収賄」、「不正な競争」、「反社会的勢力との関係」を腐敗と定義し、その防止に取り組んでいます。

また、調達活動において、取引先と長期的なパートナーシップを築くことで共存・共栄を目指すとともに、CSR活動

により企業価値の向上と持続的成長、社会における価値創造を目指しています。その実現のため「荏原グループCSR調達ガイドライン」をまとめ、取引先とともにCSR活動を進めています。2014年3月期には、主要取引先に対してCSRアンケートを実施しました。

詳細は以下のウェブサイトをご覧ください

「CSR」

<http://www.ebara.co.jp/csr/>

CSRレポート

<http://www.ebara.co.jp/csr/report/>

